

三重県内の道路交通量の推移（令和5年1月）

令和5年1月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

○前月との比較

県内10地点のうち、
10地点全てで減少しました。
最も減少したのは熊野でした。

○前年との比較

県内10地点のうち、
2地点で増加しました。最も増加したのは志摩でした。
4地点で減少しました。最も減少したのは熊野でした。

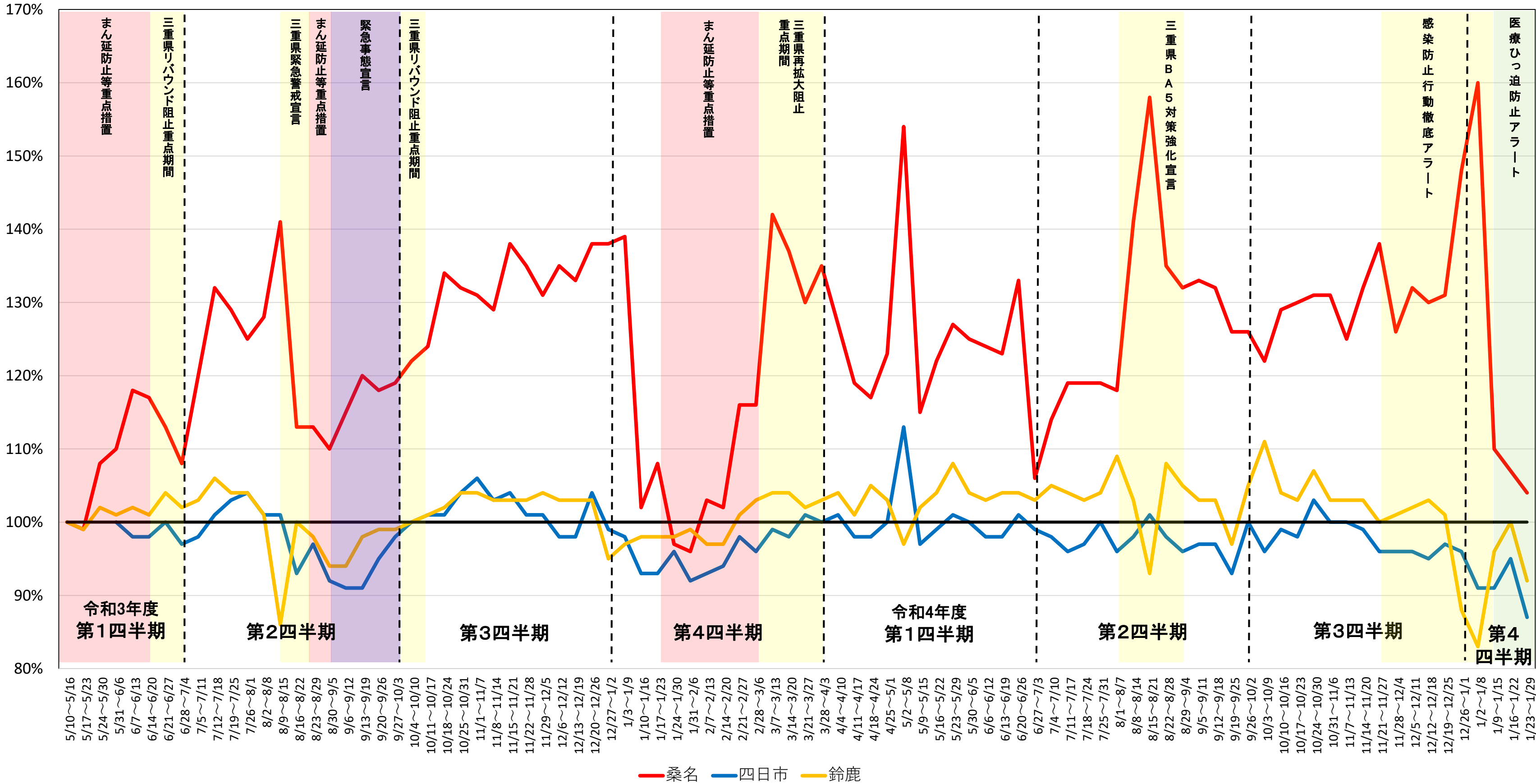
<県管理道路> 全車種・全日

地域		設置箇所特性	前月比 (対 R4.12)	前年比 (対 R4.1)
北勢	桑名	観光地周辺	-9% ↓	+2% ↗
	四日市	観光地周辺	-6% ↓	-3% ↓
	鈴鹿	観光地周辺	-8% ↓	-2% ↓
中勢	津	IC周辺	-11% ↓	±0% →
	松阪	IC周辺	-8% ↓	±0% →
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	-8% ↓	-1% ↓
	志摩	観光地周辺	-9% ↓	+4% ↗
伊賀	伊賀	観光地周辺	-8% ↓	±0% →
東紀州	尾鷲	IC周辺	-10% ↓	±0% →
	熊野	広域防災拠点付近	-13% ↓	-4% ↓

※各月の平均に対する増減としています。

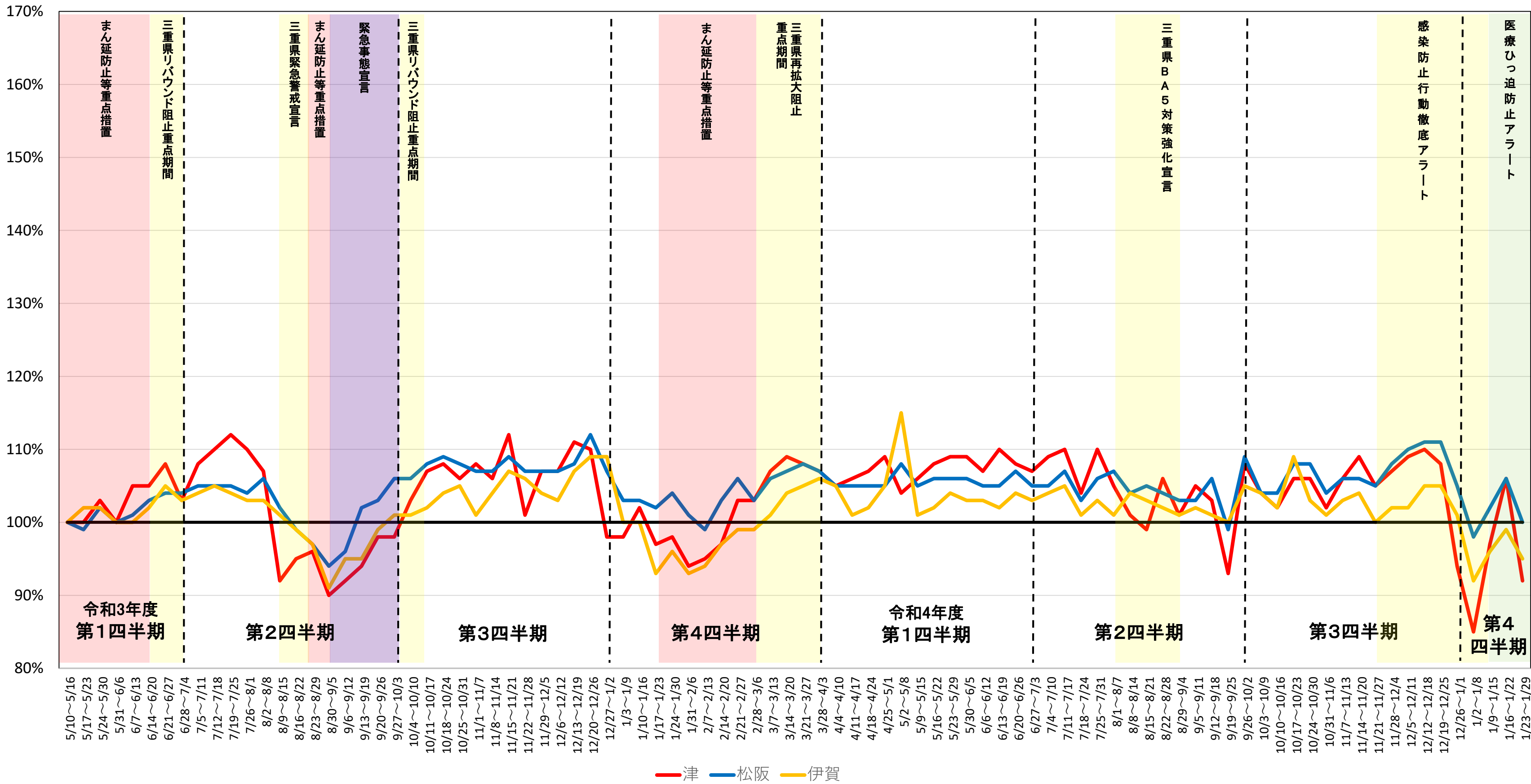
なお、交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています。

交通量比率



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示

交通量比率



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示

